

人権の尊重と男女共同参画の意識づくり

主要課題1 性別による固定的な役割分担意識の解消と意識改革

【現状と課題】

法律や制度面における男女平等の条件整備は大きく進展しました。

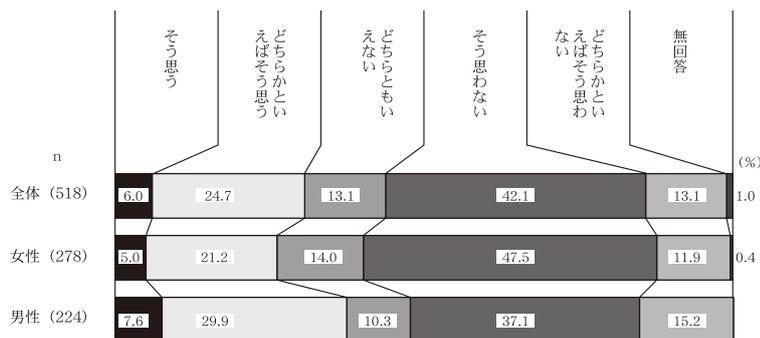
しかしながら、「男は仕事、女は家庭」といった性別による固定的な役割分担意識や実質的な性差別は依然として、社会のあらゆる分野に根強く残っています。性別による固定的な役割分担意識によって、一人ひとりが持つ多様な能力や個性を発揮する機会の妨げとなり、社会にとっても大きな損失となります。

このような制約から抜け出し、自分自身の生き方を主体的に選択するためには、男女格差の背景にある「社会的性別」(1)ジェンダー)をとらえ、それが社会的につくられたものであることを意識する視点を持ち、変えていこうとする姿勢が必要です。

そのためには、男女共同参画社会の形成にとって障害となる社会制度・慣行の見直しとともに、性別による固定的な役割分担意識を解消していくための取り組みと意識改革を長期的かつ継続的に進める必要があります。

また、男女の人権が守られるよう、²メディアリテラシーの育成が重要です。

◆ 「男は仕事、女は家庭」への賛否◆



三芳町「男女平等に関する住民意識調査」(平成18年)

¹ ジェンダー

生物学的な性別を示す「セックス」に対して、「社会的、文化的に形成された性別」

² メディアリテラシー

メディアからの情報を主体的に読み解き、自己発信する能力のこと

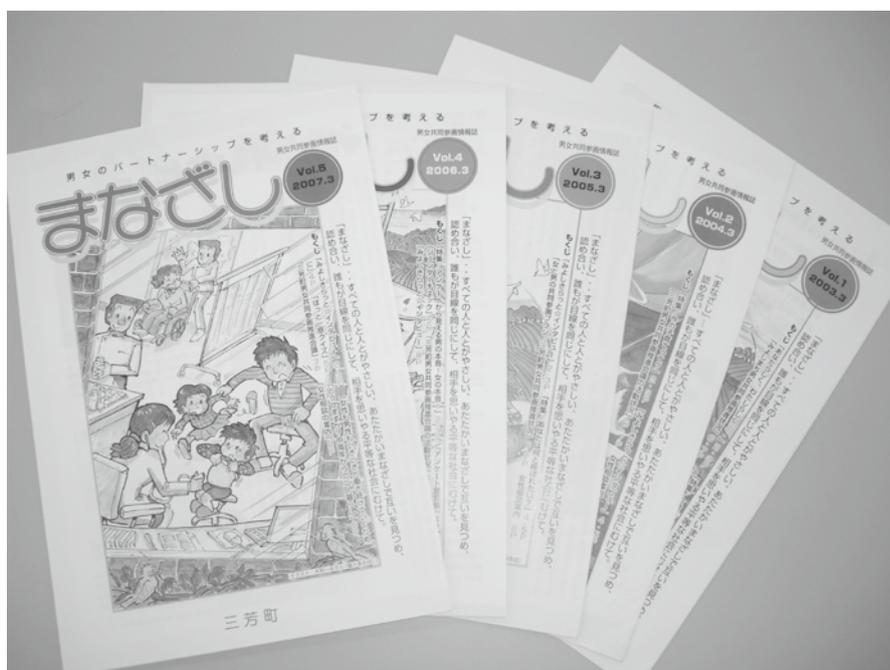
【施策の方向】

(1) 男女共同参画意識の普及啓発

性別による固定的な役割分担意識の解消に向けて、男女共同参画情報誌や町広報紙などを活用して、男女共同参画に関するさまざまな情報を積極的に提供していきます。

また、「共に生きる女と男のセミナー」をはじめとした、男女共同参画に関する学習機会の充実を図り、社会的性別（ジェンダー）や性差別に気づく敏感な視点を養い、意識改革や理解の促進に役立てていきます。

施策・事業	内 容	所管課
「共に生きる女と男のセミナー」の開催	性別役割分業の見直しと男女平等の向上と定着に向けて定期的に開催し、意識啓発に努めます。	企画財政課
男女共同参画情報誌「まなざし」の発行	男女共同参画推進のための情報誌を発行し意識啓発及び情報提供に努めます。	企画財政課
広報紙・ホームページの活用	性別役割分業意識の変革を促すために、「広報みよし」等の広報媒体を通じて男女平等に関するさまざまな情報を積極的に提供します。	秘書室 企画財政課
学習機会の提供	埼玉県男女共同参画推進センター等の関係機関で開催される学習会・講演会などの情報を積極的に提供します。	企画財政課
男女共同参画啓発資料・パンフレットの作成	男女平等問題に関する各種資料を作成し、ジェンダーや性差別撤廃に対する認識と理解を促すとともに、意識啓発に努めます。	企画財政課



(2) 男女平等に関する調査、情報収集・提供

男女平等や男女共同参画に対する意識や実態をとらえ、各種施策へと反映させるために意識・実態調査を実施します。

また、男女共同参画に関する各種資料を収集し、住民への情報提供を行います。

施策・事業	内 容	所管課
男女平等に関する意識や実態調査の実施	男女平等に対する意識や実態をとらえ、各種施策へと反映させるために、男女平等に関する意識・実態調査を実施します。	企画財政課
男女共同参画施策推進状況の把握と評価	庁内における関連施策の達成状況を把握し、より有効な施策・体制づくりに努めます。	企画財政課
男女平等に関する図書・資料の収集と提供	男女平等に関する各種の図書・資料を収集し、住民に提供していく体制を整備します。	中央図書館

(3) メディアリテラシーの育成

性別による固定的な役割分担、性別による差別的な取り扱い、³ドメスティック・バイオレンス、⁴セクシュアル・ハラスメントなどの行為を助長、または連想させる表現、女性を性的な対象として扱う表現等を行わないよう、人権尊重の意識啓発を進めます。

また、町刊行物発行に際しては、男女平等の視点で作成するような働きかけを進めます。

施策・事業	内 容	所管課
メディアリテラシーの育成をめざした講座等の開催	情報メディアを評価・識別する能力を養うための講座を開催し、その真偽を見抜き、活用する能力の育成に努めます。	企画財政課
町刊行物における男女平等の視点の指導徹底とマニュアルの作成	性別による固定的な役割分担、性別による差別的な取り扱い、セクハラ、DVを連想させる表現等を行わないよう、人権尊重の意識啓発を推進するために、マニュアルを作成します。	企画財政課

³ ドメスティック・バイオレンス

配偶者や恋人などの親密な関係にある男女が相手に対してふるう身体的・精神的・性格・経済的な暴力、または子どもを利用した暴力のこと

⁴ セクシュアル・ハラスメント

主に職場において、異性が不快に感じる言動をとること